

## IV 各領域の具体的目標及び方策

### 教育推進部

#### 1 教育計画課

- (1) 本校の教育目標を実現するための学習指導について研究する。
  - 課題意識を持って主体的に粘り強く探究する態度を育成することを目指し、新学習指導要領および大学入試改革に対応した教育課程を策定するとともに、その効果的運用について検討する。
  - 新校務支援システムを効果的に活用し、生徒の学習活動を支援する。
- (2) 学年や他の分掌と連携し、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための学習指導を支援する。
  - 学年や教科と連携し、生徒の個別指導を支援する。
  - 観点別評価の実施に向けて、本格的な検討を行う。

#### 2 企画庶務課

- (1) 生徒の主体性の涵養につながる式典やPTAの活動を企画・実施する。
  - 中高が一体となった式典やPTA活動ができるよう、中学校・他分掌と連携する。
  - 行事において、オンラインの効果的活用を推進する。
- (2) 生徒や職員の学校生活の充実に資する活動を展開する。
  - 同窓会との連携を深め、教育環境の充実を図る。
  - 奨学金等の周知に努め、生徒の進路設計を支援する。

#### 3 広報課

- (1) 宗像高校の魅力を発信する効果的な広報活動を展開する。
  - ホームページをタイムリーに更新し、内容の充実を図る。
  - 中学校への情報発信を細めに行い、中学校訪問等の広報活動を強化する。
- (2) 地域や近隣の学校と情報を共有し、連携を図る。
  - 積極的に外部と交流し、学校の魅力をアピールする。
  - 生徒会や同志を募り、各種イベントへ積極的に参加する。

### 生徒支援部

#### 4 生徒指導課

- (1) 質実剛健の精神に基づき、高い規範意識と自律の精神、共感する力を持った生徒の育成を目指す。
  - 日々の生活で明るく元気な挨拶ができ、自己責任能力や道徳心を持った生徒を育成する。
  - 安全な学校生活の確立を目指し、ルールやマナーを身に付けた生徒を育成する。
- (2) 高い志を持ち、生徒会活動や部活動を通して目標達成に向けて粘り強く挑戦し続ける生徒を育成する。
  - 生徒会活動への積極的参加を促し、学校行事等の在り方について点検・改善を図る。
  - 学校行事や部活動等を通してリーダーを育成するとともに目標に向けて挑戦し続ける生徒を育成する。

## 5 保健環境課

- (1) より効果的な感染症対策を実施するなかで、たくましい生徒を育成する。
  - 日常の清掃活動を通して、校内美化及び自分たちの環境を整備する意識を向上させる。
  - 各種委員会の活性化を図り、主体的に取り組む生徒を育成する。
- (2) 中高一貫教育校として中高間の連携を深め、生徒の心身両面の情報共有に努める。
  - 生徒の傾向を把握し、検診結果等の引き継ぎをスムーズにする仕組みを構築する。
  - 中高ならびに学年内で情報交換を緊密に行い、さまざまな情報を共有する。

## 進路支援部

## 6 進路指導課

- (1) 入試および希望進路の多様化に対応した進路指導體制を再構築する。
  - 入試の多様化に関する情報を共有し、指導法に反映させるとともに、生徒への適切な情報発信に努める。
  - 模試結果等を、進路選択や的を絞った学力補充に生かす指導を行う。
- (2) 興味・関心と自分の特性を踏まえた進路選択・進路実現ができる生徒を育成する。
  - 生徒の学力及び特性に応じた進路選択を促すための進路指導力向上に努める。
  - 「夢に向かって」の活用を促し、進路実現に不可欠な学力を身に着けるための学習習慣を意識づける。

## 7 キャリア教育課

- (1) 「総合的な探究の時間」をはじめとする学校における学びを自己のキャリア形成に生かす。
  - キャリアパスポートを活用し、見通しを立てたり振り返ったりすることで自己実現につなげる。
  - 「総合的な探究の時間」の充実、改善に努める。
- (2) 進路意識の向上を図る。
  - 大学等との連携事業を積極的に行い、各学問分野について理解を深める。
  - オープンキャンパスや職業体験への参加を推奨し、進路意識の向上を図る。

## 研究開発部

## 8 研修課

- (1) 教育改革に伴う変化に的確に対応するために職員研修の充実と精選をはかる。
  - 生徒の実態や本校の現状を踏まえた職員研修を企画し、実施する。
  - 人権感覚を高め、高い人権意識に基づく全教科全領域での人権・同和教育の充実を図る。
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善を推進する。
  - 対面指導とオンライン指導を合わせた「ハイブリッド化」という指導モデルについての研究・実践を推進する。
  - 福岡県立学校「新たな学びプロジェクト」に対応する、ICT機器を活用した教材の開発を推進する。

## 9 図書課

- (1) 生徒の主体的な学びを支援する「学習情報センター」としての機能を充実させる。
  - 選書委員会や総探委員会と連携を取り、授業での学びを拡大深化させるための書籍の収集に努める。
  - 図書館にある書籍・情報を積極的に紹介・案内し、探究的学びを支援する。

- (2) 生徒及び図書委員会の協働的な活動を促す取り組みをし、「読書センター」としての機能を強化する。
- 生徒及び図書委員会の活動や成果物を積極的に発表、評価し、主体的な読書活動を奨励する。
  - 各図書館行事を通して、生徒及び図書委員会の協働的な学びの機会を有意義なものとする。

## 学年部

### 10 第1学年

- (1) 学ぶことの意義を自覚させ、主体的に学び、志高く努力する姿勢を育成する。
- 「夢に向かって」を活用し、予習、授業、復習の習慣化を図り、基礎学力を定着させるとともに、自学の重要性を自覚させる。
  - 大学が求める生徒像を認識させることで高校生活の在り方を考えさせるとともに、学ぶことの意義を理解させ、主体的に学ぶ姿勢を育成する。
- (2) 様々な体験活動を推進し、自律と協働の態度、挑戦し創造する姿勢を育成する。
- 部活動や生徒会活動への積極的な加入を促し、心身の成長とともに協働性やコミュニケーション力の育成を図る。
  - 生徒が活躍できる場面の設定や校外での魅力ある企画等の紹介を通し、挑戦する姿勢と創造力の育成を図る。

### 11 第2学年

- (1) 行事や部活動、生徒会活動に主体的に取り組みせ、リーダーシップを育成する。
- 規範意識を高め、互いに尊重し合い、共感力を持った生徒を育成する。
  - 学校行事等を通し、生徒が自ら役割を見つけ行動できるようなサポートを行い、リーダーシップの育成を図る。
- (2) 高い志を持ち、主体的に計画し学習に取り組む姿勢、粘り強く努力する姿勢を養う。
- 「夢に向かって」を活用し、学習習慣の定着と主体的な学習計画の確立を図る。
  - 個人の進路目標に適した「総合的な探究の時間」を行うことで、自らの将来像を明確にし、主体的に学習へ取り組む態度を育成する。

### 12 第3学年

- (1) 最高学年として、リーダーシップを発揮し、粘り強くチャレンジする生徒を育成する。
- 自らを律し、お互いを尊重しながら協働して学校生活を送ることができるよう支援する。
  - 学校行事や部活動・生徒会活動に主体的に取り組み、様々な場面でリーダーとして活躍できる生徒を育成する。
- (2) 高い志を持ち、自ら励み未来を拓く生徒を育成する。
- 「夢に向かって」をさらに効果的に利用し、課題意識を持って自己学習に取り組む姿勢を育成する。
  - 多様な学力・進路希望に対応できる学習指導を実施するとともに、大学入試改革に対応した指導体制を確立する。